

案内

第6回世界看護科学学会 学術集会 (The 6th WANS)

日時：2月28日(金)～29日(土)
会場：大阪国際会議場(大阪市北区)
テーマ：Knowledge Development in Nursing for Better Health and Life of the People in the World: Sharing the Local Knowledge for Universal Knowledge
プログラム：Keynote Speech「Women and Nursing」Dr. Afaf I. Meleis / Presidential Speech Dr. Noriko Katada / Session for Knowledge Development and Practice by WANS members organization「Next-generation knowledge development approach through team science」Young Scientists Committee, Japan Academy of Nursing Science / 「e-learning in Nursing Education: Trends and opportunities (e-NET)」Alice Lee Centre for Nursing Studies, National University of Singapore / 「Technology and Knowledge Development」Asian American Pacific Islander Nurses Association / 「How Sigma Supports Scholarship and Research」Sigma Theta tau International Honor Society of Nursing / 「Issues of improving quality of nursing educational environment in Japan」Japan Academy of Nursing Education / 「Nursing strategy of the community-based integrated care system in super-ageing society」Japan Academy of Community Health Nursing / Symposium「Strategy for Disaster Nursing Research」Japan Society of Disaster Nursing & Health Emergency and Disaster Nursing / and more

※ Official Language: English
参加費：[当日登録] 一般6万5000円, 大学院生(フルタイム)4万5000円, 懇親会費1万円
※大学院生は学生証を提示
問い合わせ先：運営事務局
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3
PIAS TOWER 11F コンベンションリンクエージ内
TEL: 06-6377-2188
FAX: 06-6377-2075
E-mail: 6wans@c-linkage.co.jp
https://www.c-linkage.co.jp/6wans/index.html

案内

第1回災害看護最新の研究成果 と英文論文投稿への挑戦

日時：3月1日(日) 9:30～16:30
会場：新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区)
テーマ：災害看護研究の最前線を知り英語での公表技術を学ぶ
プログラム：[午前：英語論文投稿の支援] 英語論文作成——英語になる日本語 / 「英文アブストラクトの書き方」Dr. Madonna Grehan, RN, RM, GD HlthEth, PhD (School of Health Sciences, The University of Melbourne, Australia) / グループワーク「英文アブストラクトを精錬しよう」坂下玲子(兵庫県立大学看護学部教授) / 学びの発表 / [午後：災害看護研究最前線(午後は逐語訳あり)]「Nurses and Disasters: Global, Historical Cases」Dr. Barbara Mann Wall, PhD, RN, FAAN (Editor-in-Chief, HEDN. School of Nursing, University of Virginia, USA) / 「Qualitative Research: Questions and Answers」Dr. Madonna Grehan / 「災害看護領域の研究の傾向と今後必要とされる研究」神原咲子(高知県立大学看護学部教授) / 「Discussionと今後取り組むべき災害看護研究」

対象：英文論文初心者
参加費：日本災害看護学会会員5000円, 一般7000円
定員：70名(先着順)
申込方法：兵庫県立大学臨床看護研究支援センターのホームページにある申込フォームより
問い合わせ先：NPO法人災害看護推進会
E-mail: info@npd-dng.jp
http://kango-kenkyu.org/seminarlist

案内

第4回新生児生命倫理研究会

日時：3月14日(土) 10:00～17:00
(9:30受付開始)
会場：東京大学伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホール(東京都文京区)
プログラム：第一部講演「出生前遺伝学的検査とヒトゲノム編集のガバナンス」武藤香織(東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター教授) / 第二部特別講演「医療におけるパターンリズム」瀬戸山晃一(京

都府立医科大学医学生命倫理学教授) / 第三部講演「子どものいのちをめぐる対話～代理意思決定について考える」笹月桃子(西南女学院大学保健福祉学部准教授) / 第四部症例検討：倫理的意思決定に苦慮した4症例 [座長] 高橋尚人(東京大学小児・新生児集中治療部教授)
参加対象者：医療関係者
参加費：1000円
事前登録方法：下記E-mailアドレスに、名前、所属、職種を明記した参加希望のメールを送信。メールを受信後、詳しいアクセス法が届く
問い合わせ先：東京大学小児・新生児集中治療部新生児生命倫理研究会事務局 高橋尚人
TEL: 03-5800-8659
E-mail: nicu-office@umin.org
http://nicu.umin.jp

案内

日本クリティカルケア看護学会 クリティカルケアセミナー

日時：3月15日(日) 10:00～16:20
(9:30受付開始)
会場：東京慈恵会医科大学 大学1号館5階講堂(東京都港区)
テーマ：知識から実践まで クリティカルケア看護の総復習！
プログラム：セッション1「侵襲のおさらい——生体侵襲時の神経・内分泌反応と免疫反応」道又元裕(国際医療福祉大学成田病院準備事務局) / セッション2・3「循環障害の基礎知識」「循環不全患者のアセスメントと看護ケア」石川幸司(北海道科学大学) / セッション4・5「呼吸障害の基礎知識」「呼吸不全患者のアセスメントと看護ケア」田戸朝美(山口大学)
対象：クリニカルリーダー(日本看護協会版)レベルⅡ～Ⅲをめざす人
※レベルⅣ以上の人も教育に活用できる内容となっている
参加費：会員7500円, 非会員9000円
定員：120名(定員になり次第締切)
申込方法：下記URLの参加申込フォームより
参加申込締切：3月8日(日) 17:00
問い合わせ先：日本クリティカルケア看護学会事務局
〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3
TEL: 03-3384-8062
FAX: 03-3380-8627

E-mail: jaccn_jimu@herusu-shuppan.co.jp
https://www.jaccn.jp/seminar/index.html

案内

JANS 国際活動推進委員会 セミナー

日時：4月19日(日) 13:00～16:40
(12:30開場)

会場：東京工業大学 キャンパス・イノベーションセンター国際会議室(東京都港区)

テーマ：国際学会オーラルプレゼンテーションへの第一歩

プログラム：「国際学会発表への挑戦」清水裕子／「国際学会発表の登壇門と発展」高井ゆかり／講演「国際学会オーラルプレゼンテーションのエッセンス」Dr. Alan Lefor(自治医科大学教授)／グループワーク「自分の研究をオーラルで発表してみよう!」

主な対象：学会発表の経験があり、今後 JANS 英語セッションや、国際学会でオーラルプレゼンテーションしようと考えている方

参加費：JANS 会員 2000 円、非会員 5000 円、学部学生無料(学部学生の参加は先着 10 名まで)

※学部学生は申し込み時に学生証のコピーの提出要(提出方法は申し込みページを参照のこと)

定員：約 60 名

申込方法：2月12日(水) 正午より、下記申し込みサイトから申込

問い合わせ先：(申込等について)

日本看護科学学会事務局

E-mail: office@jans.or.jp

https://www.jans.or.jp/modules/seminar/index.php?content_id=16

募集

公益信託 山路ふみ子 専門看護教育研究助成基金 第 30 回(2020 年度)研究助成 候補者募集

主旨：看護実践の科学的根拠の確立、看護方法論の開発と評価および看護学の基礎となる研究を助成。今年度は、先端科学技術や周辺科学の知と看護学処分野とをつなぎ、社会に発信できる創造的研究を期待

助成金交付予定額および助成金
使用期限：

・1 件 150 万円以内、約 20 人に交付予定
・助成金使用期限は、大学院博士後期課程または 5 年一貫博士課程の場合は修了予定日まで、博士課程修了後の研究生の場合は研究終了時まで(最長 3 年)
・助成金の使用内訳には以下の制限あり
ア. パソコン等のハード購入費は 20 万円以内

イ. 授業料・学会参加費・論文作成費(英訳を含む)・データ入力およびテープ起こしなどに対する謝金は助成対象としない

応募資格：次のすべての条件を満たす者
1) 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

2) 国内または国外の大学院博士後期課程または 5 年一貫博士課程の正規生、もしくは博士課程修了後の研究生(いわゆるポスドク)として在学中で、看護学の諸分野を研究中の者

3) 看護学の探求に熱意をもち、将来看護学の教育、実践または研究に携わる意志をもつ者

4) これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者、ただし、博士課程修了後の研究生(いわゆるポスドク)はこの限りではない

*給与収入(フルタイム)がある者、2020 年 4 月時点で大学院博士後期課程 1 年生、5 年一貫博士課程 1、2 年生は原則として応募資格を有さない

応募方法：所定の申請書 1 通を当公益信託の受託者に提出(志望者が、受託者宛に直接郵送のこと)

ア. 各用紙への記入は PC 等活字入力(手書禁止)

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは審査対象としない。様式を変更したり、複数ページに記入した場合、応募は無効。印刷は A4 用紙 4 枚・片面印刷(両面印刷不可)

ウ. 書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者(三井住友信託銀行)ホームページの公益信託の募集案内一覧からダウンロードすること

助成金受給者の義務：

1) 研究成果の報告書(会計報告書を含む)を助成金使用期限までに当公益信託の受託者に提出

2) 学位論文完成時、研究生は研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

3) 学位論文およびその他研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託 山路ふみ子専門看護教育研究助成基金より助成を受けた」旨を記載

4) 当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

申請締切日：3月19日(木)(当日必着)

審査方法ならびに通知：当公益信託の運営委員会で、書類による審査のうえ採否を決定し、結果は 5 月上旬頃までに志望者に通知

※受給者は贈呈式に出席のこと。

[5月22日(金) 17:00～(予定)]

助成金交付期日：採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

申請書の提出先・照会先：公益信託 山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口 〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

TEL: 03-5232-8910

(受付: 平日 9:00～17:00)

FAX: 03-5232-8919

https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

募集

公益信託 中西睦子 看護学先端的研究基金 2020 年度研究助成候補者募集

主旨：保健医療福祉施設および地域等において、看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究を助成

助成金交付予定額および助成金

使用期限：

・1 件 200 万円以内、約 5 人に交付予定
・助成金使用期限は、研究終了時まで(最長 3 年)

・助成金の使用内訳には以下の制限あり
ア. パソコン等のハード購入費は 20 万円以内

イ. 授業料・学会参加費・論文作成費(英訳を含む)・データ入力およびテープ起こし等に対する謝金は助成対象としない

応募資格：次のすべての条件を満たす者
1) 日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師

2) 修士・博士の学位を有する現場の看護職(個人またはグループ)で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図ろうとす

る研究を行おうとする者

3) 主たる申請者が科研費の申請資格がない者

4) これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法：所定の申請書1通を当公益信託の受託者に提出（志望者が受託者宛に直接郵送のこと）

ア. 各用紙への記入はPC等活字入力によるものとする（手書禁止）

イ. 所定の申請書以外に書かれたものは、審査対象としない。様式を変更したり、複数ページに記入した場合、応募は無効。印刷はA4用紙4枚・片面印刷（両面印刷不可）

ウ. 書類は返却しない

エ. 申請書は、受託者（三井住友信託銀行）ホームページの公益信託の募集案内一覧からダウンロードすること

助成金受給者の義務：

1) 研究成果の報告書（会計報告書を含む）を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出

2) 研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

3) 研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」旨を記載

4) 当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

募集締切日：3月19日（木）（当日必着）

審査方法ならびに通知：当公益信託の運営委員会で、書類による審査のうえ採否を決定し、結果は5月上旬頃に志望者に通知

※受給者は贈呈式に出席のこと。

〔5月22日（金）17:00～（予定）〕

助成金交付期日：採択決定後、受給者の書類が整い次第すみやかに交付

その他：

1) 助成金は、指定の銀行口座等へ振り込む

2) 所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用および使用者の変更は認めない

申請書の提出先・照会先：公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

TEL：03-5232-8910

（受付：平日9時～17時）

FAX：03-5232-8919

<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

案内

「看護の日・看護週間」
制定30周年ナイチンゲール
生誕200周年記念イベント
Nursing Now：看護の力で
未来を創る

日時：5月8日（金）～9日（土）

会場：ザ・プリンス・パークタワー東京
（東京都港区）

プログラム：（暫定）

「看護の日・看護週間」30周年記念式典
／Nursing Nowフォーラム・イン・ジャパン／
第10回「忘れられない看護エピソード」表彰式

参加費：無料

https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/nursing_now/index.html